

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童・生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和3年5月31日

学校名 福井市藤島中学校

校長氏名 片岡 祐治

1 今年度の目標（学校の約束）

- ① すべての学校生活において、生徒、教職員、保護者、学校関係者の努力と協力により、環境にやさしい学校づくりに取り組みます。
- ② 環境教育を主体的に、計画的に進め、「ものを大切にする心、ものを無駄にしない心」を育て、環境活動へつなげていきます。
- ③ 環境方針に基づいた活動をスムーズに実行していくため、役割と方法を明確にし、実施すべき事柄を定め、点検・評価を行い、かつ定期的に見直しをすることにより、環境を大切にする活動の継続的な改善をしていきます。
- ④ この環境方針は、必要とするすべての人々に公表します。

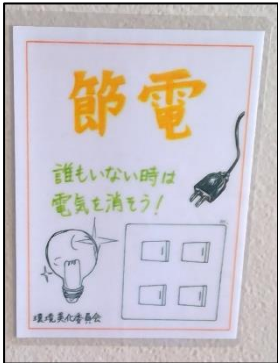
2 取組内容

- ① 節電・節水の取り組み
 - ・スイッチや蛇口のある場所には節電・節水を呼びかけるシールを貼っています。
 - ・移動教室の時や使っていない廊下、トイレは、必ず電気を消したことを確認しています。
 - ・夜間、上部サイホン式の男子トイレの元栓を止めて節水に努めています。
- ② 分別回収・リサイクル活動の取り組み
 - ・クラスごとにリサイクルBOXを設置し、余った紙をまとめて資源ゴミとしています。裏が未使用の紙は反古紙として再利用しています。
 - ・職員室のゴミ箱を「燃やせるゴミ」「燃やせないゴミ」に分け、分別回収しています。
- ③ 地域の清掃活動
 - ・年に1回、地域の清掃活動を全校生徒で行う「社会貢献活動」を実施しています。
- ④ 回収活動
 - ・ベルマークやペットボトルキャップ、プルタブの回収を行っています。
- ⑤ 生命や自然の大切さを理解するための取り組み
 - ・環境委員会と特別支援学級を中心に、花壇の花の水やりを行っています。

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載して下さい。）

③の地域の清掃活動では、代議員会を中心に生徒たちが公民館などと連絡を取り合ったり、現地に出向いたりした上で活動の計画を立て、クラウドという縦割り異年齢集団でグループを編成して清掃活動を行い、つながりを尊重する態度や他者と協力する態度を身につけられるようにします。（他者と協力する態度 つながりを尊重する態度）

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 藤島中学校	
1 今年度の目標（学校の約束） ① すべての学校生活において、生徒、教職員、保護者、学校関係者の努力と協力により、環境にやさしい学校づくりに取り組みます。 ② 環境教育を主体的に、計画的に進め、「ものを大切にする心、ものを無駄にしない心」を育て、環境活動へつなげていきます。 ③ 環境方針に基づいた活動をスムーズに実行していくため、役割と方法を明確にし、実施すべき事柄を定め、点検・評価を行い、かつ定期的に見直しをすることにより、環境を大切にする活動の継続的な改善をしていきます。 ④ この環境方針は、必要とするすべての人々に公表します。	
2 取組内容 ① 節電・節水の取組 ・スイッチや蛇口のある場所には節電・節水を呼びかけるシールを貼っています。 ・移動教室の時や使っていない廊下、トイレは、必ず電気を消したことを確認しています。 ・夜間、上部サイホン式の男子トイレの元栓を止めて節水に努めています。    ② 分別回収・リサイクル活動の取組 ・クラスごとにリサイクルBOXを設置し、余った紙をまとめて資源ごみとしています。裏が未使用の紙は反古紙として再利用しています。 ・職員室、教室のごみ箱を「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」に分け、分別回収しています。  	

③ 地域の清掃活動

- ・年に1回、地域の清掃活動を全校生徒で行う「社会貢献活動」を実施しています。



④ 回収活動

- ・ベルマークやペットボトルキャップ、ユニセフ募金を行っています。

⑤ 生命や自然の大切さを理解するための取組

- ・環境委員会と特別支援学級を中心に、花壇の花の水やりを行っています。

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）

③の地域の清掃活動では、代議員会や2年生の生徒を中心に公民館などと連絡を取り合ったり、現地に出向いたりした上で活動の計画を立て、クラウドという縦割り異年齢集団でグループを編成して清掃活動を行い、つながりを尊重する態度や他者と協力する態度を身につけられるようにします。

（他者と協力する態度 つながりを尊重する態度）

3
見
直
し

【具体的効果】

- ①節電では、クラスの当番が移動教室の際に積極的に声掛けを行い、生徒が主体的に取り組むことができた。
- ②美化委員を中心に分別に関する啓発活動を昼の放送等で行い、環境に配慮することを具体的に取り組むことができた。
- ④PTAを中心にベルマークの回収運動を行うことができ、家庭との連携・協力をすることができた。

【改善点】

- ・本年度は環境学習プログラム学校訪問の指定校であったため、実際に有識者に来校していただきアドバイスをもらう機会があった。その中で、里山や小川など自然物と触れ合う教育が少ないという指摘があったため、来年度以降の新たな取組として、自然と触れ合えるような活動が可能であるか模索していきたい。